

だれもが“自分らしさ”を表現できる社会の実現を目指して LGBTの権利を訴える「Tokyo Rainbow Week 2014」を支援 2014年4月26日(土)～5月6日(火)

フレッシュハンドメイドコスメ LUSH(ラッシュ)は、2014年4月26日(土)～5月6日(火)に都内で開催される、Tokyo Rainbow Week 2014の「LGBTの人たちが、より自分らしく前向きに暮らしていくことのできる社会をみんなで応援し、サポートする週間」という趣旨に賛同し、差別や偏見のない社会を目指すために応援いたします。

※LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)・ゲイ(男性同性愛者)・バイセクシュアル(両性愛者)・トランスジェンダー(生まれたときの性別にとらわれない生き方をしている人)の総称。



Tokyo Rainbow Week 2014は11日間、多岐にわたるイベントや企画が実施され、LGBTに関連した様々なジャンルで活動するNPO・団体・ネットワークが、自治体・企業・メディア等と連携して行われます。現在、日本の人口の約5.2%存在するとされるLGBTを中心としたセクシュアル・マイノリティの人たちが、より自分らしく前向きに暮らしていくことのできる社会を応援し、サポートする週間です。

Tokyo Rainbow Week 2014の中で4月27日(日)に開催されるパレード「東京レインボープライド2014」では、渋谷・原宿エリアを歩くパレードにラッシュスタッフがお客様とともに参加いたします。

ラッシュでは、今後もすべての人の多様性が正しく認められ、差別や偏見のない社会の実現を目指して取り組みを続けてまいります。

【パレード概要】

- イベント名：東京レインボープライド2014
- 実施日：2014年4月27日(日) 13:00～15:00頃
- 概要：4月27日(日)12:30に、代々木公園野外ステージ前「パレード参加者受付ブース」のLUSHロゴバナー前集合。どなたでも、LUSHスタッフとともにパレードにご参加いただけます。またパレード当日には近隣のラッシュショップ3店舗(渋谷駅前店・代官山店・新宿駅前店)をレインボーカラーで彩り、イベントを応援します。

【関連情報】映画「チョコレートドーナツ」を応援

- 内容：1970年代のアメリカにおける実話をモチーフに生まれた感動作。母に育児放棄されたダウン症の少年と家族になろうとしたゲイのカップルが差別と戦う物語。多様性を認め、自分らしく生きる社会をめざし、ラッシュジャパンがサポート。2014年4月19日(土)シネスイッチ銀座より順次公開
- 企画：東京Rainbow Week 2014初日の4月26日(土)には、シネスイッチ銀座にて先着200名様に、バブルバー『虹の向こうに』をプレゼント。虹は、色のグラデーションがLGBTの権利の多様性を表すモチーフとされている。



『虹の向こうに』(バブルバー／浴用化粧品)



【これまでのラッシュの取り組み】

ラッシュでは、差別や偏見のない平等な愛をめざし、これまでも LGBT の権利を訴えるキャンペーンを実施してきました。

2013年9月3日(火)～8日(日) ロシアにおける反同性愛法 反対キャンペーン



9月5日(木)・6日(金)G20 サミット開催にあたり、同性愛者の権利を守るグローバルキャンペーン団体 All Outと共に、ロシアで成立した反同性愛法に反対するキャンペーンを2013年9月3日(火)から9月8日(日)まで実施。

ラッシュのカラーコスメ『エモーションナルブリリアンス』のリップカラーを使用して顔やからだに、LGBT の権利の象徴であるピンクトライアングルを描くアクションを展開。ハッシュタグ #signoflove をつけて twitter や Facebook などの SNS で情報を拡散。

2014年1月27日～2月14日 『WE BELIEVE IN LOVE ～愛でつながろう～』キャンペーン



大切な人に愛を伝え、すべての人に平等な愛の権利が与えられることを目指したキャンペーン『WE BELIEVE IN LOVE ～愛でつながろう～』。大切な人に愛を伝える日であるバレンタインデーをキャンペーンの最終日とし、世界 51 ヶ国で展開する LUSH において、差別や偏見のない愛を目指して実施。

キャンペーン中には、LGBT のシンボルであるピンクトライアングルを身体にペイントして撮った写真を SNS で拡散することを推奨し、ロシアの反同性愛法への抗議の姿勢を表現。ソチ冬季五輪で注目の高まる時期にあわせて実施することで、日本国内の Twitter だけでも 7,000 件を超えるツイートを記録。

